

今治東中等教育学校「普通科スポーツコース」  
令和5年度入学生 教育課程

1 スポーツコースとは

- スポーツ選手や指導者、教員になりたい人、スポーツマネジメント（スポーツイベント・団体の企画や運営など）に興味がある人に向いています。
- 令和9年度の中等教育学校5年生（高校2年生）からアスリート類型とスポーツマネジメント類型に分かれて学習します。

◎アスリート類型とは

専門競技の知識・理論、高度な運動技能を身に付けます。将来、アスリート・地域スポーツの指導者・教員等として活躍する生徒を育成します。

◎スポーツマネジメント類型とは

スポーツを通して社会を発展させるための知識・技能・実践力を身に付けます。将来、スポーツ団体・地方公共団体等の活性化に貢献できる人材として活躍する生徒を育成します。

2 履修科目 ※は学校設定科目

| 科 目                                    | 内 容                                                                                                                      |
|----------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ※専攻スポーツ                                | 所属する運動部の種目を、授業を通じて探究する。                                                                                                  |
| ※アスリート・トレーニング                          | 理論的に体力・技術を向上させるトレーニングの効果的な方法について考え、実践する。                                                                                 |
| ※スポーツ・リーダーシップ                          | 体育に関する思考力・判断力・表現力を高めることにより、スポーツリーダーの育成を図る。                                                                               |
| ※トレーニング・マネジメント                         | スポーツトレーナーとしての技量や理論を学習する。                                                                                                 |
| ※スポーツ・ビジネス                             | 地域のプロスポーツ団体と連携して、実践的な学習・体験をする。                                                                                           |
| ※スポーツ指導演習Ⅰ                             | 自らのスポーツ経験を地域貢献に生かす活動を通じて、多様な指導法を実践するとともに、スポーツの企画・運営を体験する。                                                                |
| ※スポーツ指導演習Ⅱ                             | 体育の授業を指導者の立場になって企画・運営し、実際に授業を行う「授業実習」や、小学校が行う体力テストの補助などの「小高連携」など、学びのアウトプットを重視し、実践から問題を再発見し、それを新たに解決に結び付ける問題解決学習の充実を実施する。 |
| 総合的な探究の時間<br>Well-being through Sports | 人生を豊かにするスポーツの役割、ICTを活用した健康支援等について、実践的に探究する。                                                                              |

3 「学校行事」「総合的な探究の時間」と「高大連携・企業連携」

「高大連携・企業連携」について、修学旅行等の学校行事や「総合的な探究の時間」を計画的に利活用し、充実・拡充を図る。

○体育学部や学科を設置する大学との連携

- ・本校を会場とした集中講義
- ・大学を訪問して講義受講・実習

○企業やプロスポーツ団体との連携

- ・マネジメントの方法の習得
- ・「見せる」方法の習得